

柏の樹



第41号

発行: 柏市文化連盟 編集: 柏市文化連盟広報委員会 事務局: 柏市酒井根4-6-1 鈴木方 ☎04-7172-6759
柏市文化連盟 創立: 昭和34年(1959年) <https://kashiwa-bunka.com>



令和7年(2025年)
9月1日

柏市文化連盟新年懇親会 盛大に華やかに開催!

令和7年1月31日(金) 午後6時よりハート柏迎賓館において開催。舞台ではセレモニーのあと、次々と演し物が披露され、また会席ではなごやかな話のやり取りがあり大変賑やかな会となり、今年の進展が見えるようでした。



鈴木将勝 文化連盟会長



太田和美 柏市長



柏市文化連盟新年懇親会



後継者育成活動支援制度 令和6年度認定団体紹介

上期4件

1. 柏市民踊連盟「創立55周年記念舞踊大会」令和6年5月19日(日) 柏市民文化会館大ホール
一部：小学生10名と中学生9名の舞踊、柏市民踊連盟各会員の舞踊
二部：各会会主、名取等の舞踊
2. 柏窯会「親子陶芸」令和6年7月24日～8月17日 南部老人福祉センター陶芸室
粘土とはどういうものか、陶芸に使える粘土などを説明。半日がかりでマグカップ、葉皿を作成。
講師は口を出しても手は出さないを方針に指導。参加者：午前・午後の部とも親子14組
3. 柏陶会「柏市柏寿荘 親子陶芸教室」令和6年8月2日(金) 柏市老人福祉センター柏寿荘陶芸室
柏市老人福祉センターの使用は老人に限定されているが世代間交流も必要と考え親子教室を開催。
8/2陶芸教室開催、8/3作陶品手直し、8/7素焼き、8/10素焼き品釉薬掛け・本焼き、8/16窯出し
10/11～14 柏市文化祭オープニングに子供たちの作品を出展。参加者：小学生21名、保護者9名
4. 久留美バレエスタジオ「第52回創作舞踊公演」令和6年9月15日(日) タワーホール船堀大ホール
日頃のレッスンに励んだ出演者・指導者の熱い思いが見てくださる方の目や心に届くよう演技。
参加者：中・高校生～一般 10名(久留美バレエスタジオ)、他教室 90名

下期6件

1. 柏楽書道会「柏市文化祭 中・高ミライ展」令和6年10月9日～11日 パレット柏
中・高校生の書活動の向上を目指し毛筆・硬筆作品を募集、柏市文化祭オープニングにて展示。
参加者(出品者)：15名
2. 沼南書道会「第27回 書南展」令和6年10月26日～11月6日 ひまわりプラザ
「故郷沼南」をテーマに自由課題で幼児から高校生までの作品を募集、約1,200点の応募あり。
ひまわりプラザ展終了後、手賀の丘青年の家で展示。
3. 亀甲書院「小学生書初指導」令和6年12月17・18日、令和7年1月14日・15日 柏市立大津ヶ丘第2小学校
小学生への書初指導を通して書道文化の普及と継承を図ることを目的として、小学3年～6年生を
対象に、4日間、各学年4時間指導。参加者：2日間とも、各学年約50人、計200名
4. 久留美バレエスタジオ「バレエ冬期講習会」令和6年12月26日～29日 久留美バレエスタジオ
バレエ技術の向上・バレエの普及を目指し、第一線で活躍するプロのバレエダンサーによる
クラシックバレエのレッスンを開催。参加者：小学生30名、中・高校生5名
5. 柏市三曲協会「子どものためのお箏と尺八教室inかしわ」令和7年3月23日 東葛テクノプラザ多目的ホール
年間を通じて小・中学生を中心に受講生を募集、三曲演奏の実技講座を設け次代を担う後継者を育成。
今回は、令和7年2月及び3月に各2回の稽古を実施、3月23日に発表会及び修了式を行った活動を申請。
参加者：お箏クラス36名、尺八クラス6名
6. 柏市書道協会「第59回春季書展」令和7年3月27日～29日 アミューゼ柏1階プラザ
幼児、小中学生、高校生及び市民の書写技術の向上と普及を目指し、書作品を募集・展示。
参加者：幼・小中学生150名、高校生・一般90名

*連盟からの支援対象は、年間1団体につき1件となっています。

第18回文化講演会開催

「源氏物語」～光源氏という男～

企画委員長 片岡 玲子

令和7年2月15日(土)、2回目になる上鈴木春枝先生の源氏物語の講演会、会場のアミューゼ柏1階プラザは熱心な参加者の皆様でいっぱいになりました。

先生の巧みな話術に引き込まれ、全員での音読も新鮮で楽しい時間でした。

光源氏と言えば恋多き男として知られていますが、それだけではない「人の心の闇」を感じることができた大変高尚な内容の講演会となりました。

終演後、受付でお見送りをする私たちスタッフに「楽しかったですよ!」とお声がけくださったお客様も多く、文化連盟として少しでもお役に立てたことに感慨を覚えました。



【柏市文化財紹介コーナー】 第3回 柏市における縄文時代の遺跡



縄文時代の主要な遺跡

柏市内には旧石器時代から江戸時代にかけての遺跡が約500か所あります。そのうち約半数の約230か所が縄文時代の遺跡です。近年のつくばエクスプレスや柏インター西側の区画整理事業で行われた大規模な発掘調査により、縄文時代中期（約5000年前）には大室小山台遺跡・大松遺跡・出山遺跡等の大規模なムラが近距離に複数存在していたことが明らかになりました。

大きなムラが複数共存できる背景として、柏市が手賀沼から霞ヶ浦までつながる「古鬼怒湾」という内海に接し、房総半島と北関東を河川や谷津を渡らずに行き来できる「下野－北総回廊」という、いわば「台地の背骨」に立地する地理的利点が大いに関係していたと考えられます。内海では魚貝類、陸上ではシカやイノシシ、木の実などの動植物が豊富に得られる環境がムラの共存を可能としたのでしょう。

縄文土器の文様はデザイン性が高く、そのデザインからは西関東や北陸地方との人々の交流を知ることができます。柏市郷土資料展示室にて11月16日まで行われる企画展示では柏の縄文時代を彩る土器や石器約150点を展示します。芸術性に富む縄文土器が持つ「熱」を感じてみてはいかがでしょうか。



デザイン性の高い縄文土器(大松遺跡出土)
写真は千葉県教育委員会提供



東葛川柳会のレジェンド・増田幸一様ご紹介

東葛川柳会顧問増田幸一さん 白寿を祝う会開催

まず次の川柳をお読みください。

二人きりなのにあなたは手をださぬ
縁結びその後の神の無責任
うとうととおねだりを聞く膝枕



これが、御年99歳（数え）の増田さんの最近の作品です。なんとお若い、色気があふれている川柳ではありませんか。有名なウルマンの「青春」の一節、「青春とは、人生のある期間をいうのでなく、心の持ちようをいうのだ」という言葉を思い出します。

令和7年6月28日、東葛川柳会で白寿を祝う記念句会をアミュゼ柏プラザで開催し、その後場所をかえて木曽路にて祝賀会を催しました。増田さんの日ごろの川柳活動と人徳から、近隣の川柳吟社仲間も駆けつけ、盛大な祝う会になりました。柏市文化連盟とは東葛川柳会の初代担当として活躍され、現在の東葛川柳会と柏市文化連盟の関係を築かれました。そのため柏市文化連盟の鈴木将勝会長がご多忙の中来られご祝辞を頂きました。

増田さんは、川柳の世界では、東葛川柳会にとどまらず「川柳きやり吟社」等、十一の吟社に席を置き活動されています。まったく頭が下がる思いです。さらに短歌にも造詣が深く、平成14年宮中歌会始詠進歌宮内庁長官賞を受賞されています。これは特筆すべき事項でしょう。

「川柳は心の栄養素」は、増田さんが長寿の秘訣は何と聞かれた時の回答です。増田さんを見ていると、この言葉は真実だと思います。川柳の出来栄えはともかく、苦勞して川柳を生んでいる限り増田さんと同じ長寿を享受できるはずです。皆さん川柳の創作に励みましょう。

当日の祝賀会の席で、全員が祝吟を作り、増田さんに贈呈しました。その中の一句を紹介いたします。

幸一さんの百一歳の句が見たい（大竹洋）

東葛川柳会 永見忠士

新規加入団体からのご挨拶 (会員名簿記載順)

修身会柏吟道会 代表 内山 龍晃

公益社団法人日本吟道学院公認の修身会の一教場である柏吟道会。「詩吟を通じて地域の方々と交流親睦を図る」を目標に2007年1月に活動を開始。教室での詩吟練習以外に、吟旅行・研修会・温習会を通じて吟力の向上を図っています。また松葉町の文化祭への参加及び柏市の老人施設訪問による歌謡吟詠、民謡吟詠を吟じての交流(残念ながらコロナ禍以降中止)も実施。

現在、松葉近隣センターで木曜日はベテラン組(11名)、日曜日はビギナー組(10名)で活動しています。

ご興味のある方は下記にご連絡ください。

内山龍晃 090-1550-4766 渡辺礼龍 080-5871-3550



エムブランバレエスタジオ 代表 野間 美佳

柏駅東口より徒歩5分程度の場所にある椎名ビル3階にてクラシックバレエのレッスンを行っております。小さなお子様から60代以上の主婦の方まで幅広くお越しいただいております。楽しくをモットーにレッスンしております。

心配な方はパーソナルもごございますので、バレエを身近なものとして楽しんでいただけるよう心がけております。少しでも興味のある方はぜひ扉を開いてみてください。

連絡先: 野間美佳 mblancballetstudio@gmail.com



幸香会 (池坊いけばな教室) 代表 椎谷 幸子

今年から「柏市いけばな協会」に加えていただきました。お茶の水池坊会館の教室を借りて教えていますが、柏の自宅でも教室を開きたいと思いました。

池坊は立花・生花・自由花と三つの花型があります。最初は自由花、生活の花、少ない花材で部屋になじむ花を和気あいあいと楽しく生けて、と思っています。

連絡先: 椎谷幸子 04-7134-2801

ふるさと絵画教室 代表 坂本 耕一

平成9年に創設しました。現在メンバーは10名です。布施新町の自治会館で月4回教室を開いております。油彩、水彩、パステルなど、自由に楽しくをモットーに励んでおります。

6月と11月の年2回、絵画展を開催しており、次回で55回目となります。土、日の2日間ですが200名くらいの来場者で賑わいます。今後も皆さんで仲良く好きな絵を描き続けて参ります。

連絡先: 坂本耕一 090-4740-2911



イベントのお知らせ

●Hoku Le'a 「Hura Luana」

9月27日(土) 開演11時00分 終演16時00分、アミュゼ柏クリスタルホール

●第72回柏市文化祭

- ・オープニングセレモニー 10月11日(土)～13日(月・祝) アミュゼ柏クリスタルホール及び1Fプラザ
- ・柏市文化連盟参加期間 10月12日(日)～11月30日(日) 各団体が市内各所でパフォーマンスを繰り広げます。

●混声合唱団あすなろ第4回演奏会

12月21日(日) 開場13時30分 開演14時00分、アミュゼ柏クリスタルホール

編集 後記

今回も各方面からたくさんの原稿をお寄せいただき、お蔭で「柏の樹」第41号を発行することができました。ありがとうございました。今後ともよろしくお願い申し上げます。

既刊の「柏の樹」を当連盟ホームページに掲載しておりますので、ぜひご覧ください。 藤原一俊